

# 令和5(2023)年度みよし市認知症初期集中支援チーム活動報告

## 1 実施体制

### (1) チーム設置場所

みよし市(事務局:みなよし地域包括支援センター)

### (2) 体制

ア チーム員名簿登録者数 53名

職種内訳:医師(サポート医)3名、薬剤師3名、精神保健福祉士4名、理学療法士・作業療法士2名、社会福祉士13名、介護福祉士11名、相談支援専門員(障がい福祉)1名、看護師・保健師16名

イ チーム員会議出席者構成

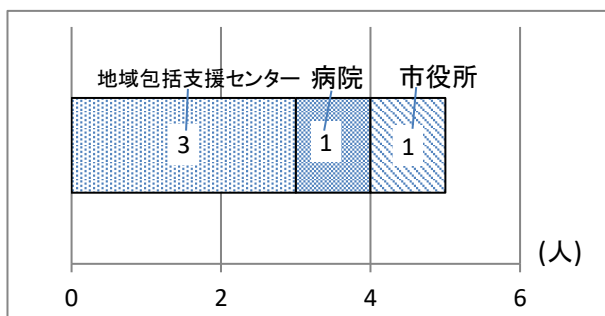
構成:医師(サポート医)、薬剤師、精神科病院(地域医療連携室)、公募チーム員、障がい者相談支援専門員、市民病院(地域連携室・リハビリ専門職・訪問看護師)、地域包括支援センター、長寿介護課

## 2 活動実績

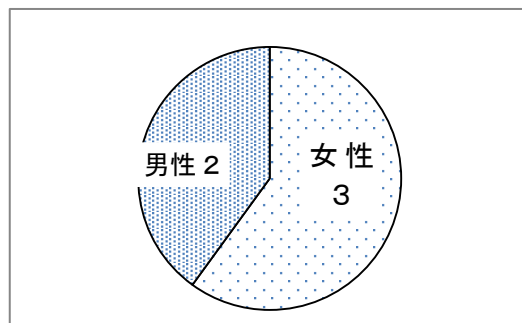
	相談件数	支援決定件数	コア会議	チーム員会議	最終件数 (令和6年8月現在)
令和5年度	7件	5件	3回	12回	5件

## 3 支援決定者の概要

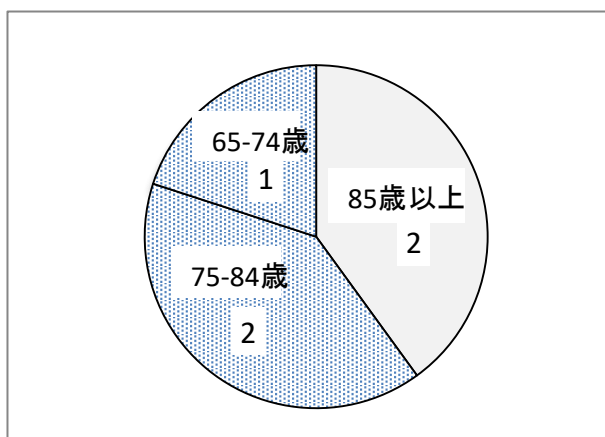
### (1) 相談経路



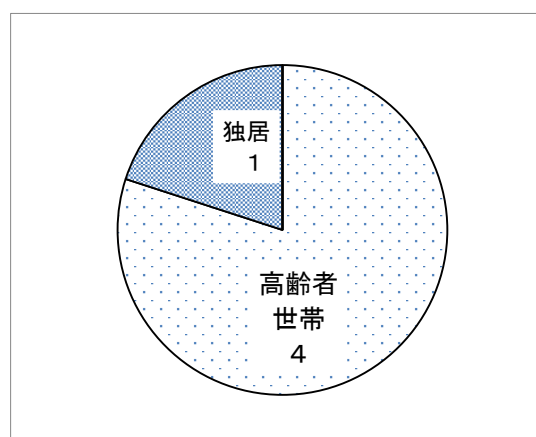
### (2) 性別 単位:人



### (3) 年齢別 単位:人



### (4) 世帯類型別 単位:人



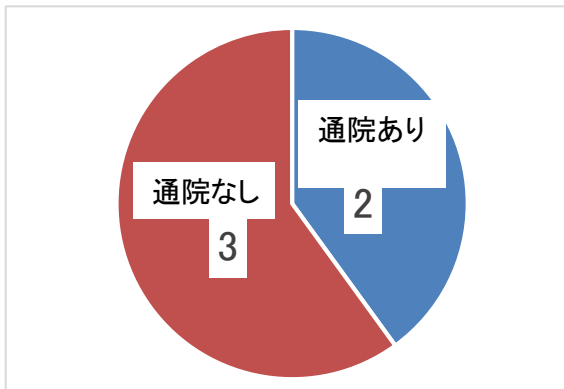
### (5) 介入前の医療・介護の状況 (延人数)

(人)

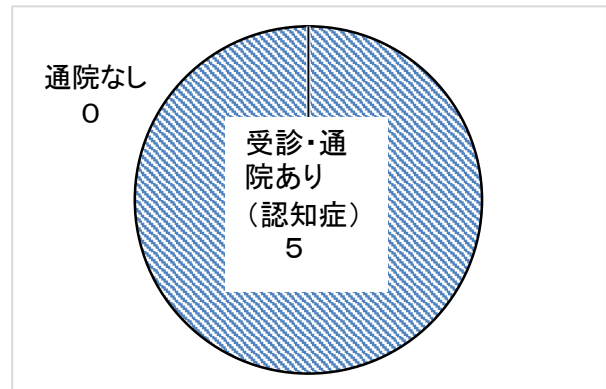
	令和5年度
認知症疾患の臨床診断を受けていない	3
継続的な医療サービスを受けていない	0
適切な介護サービスに結び付いていない	3
介護サービスが中断している	0
認知症の行動・心理症状が顕著なため対応に苦慮している	1

(6) 医療状況 単位:人

ア. チーム介入前

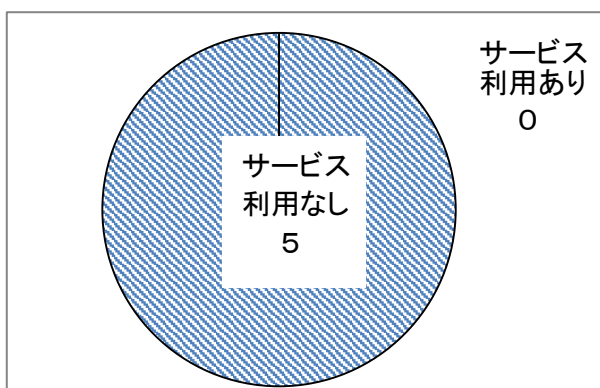


イ. チーム介入後

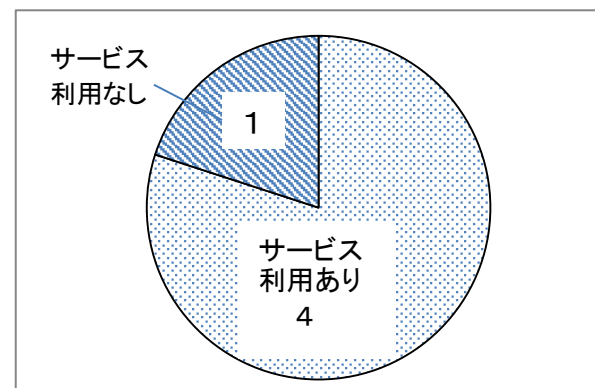


(7) 介護サービス利用状況 単位:人

ア. チーム介入前



イ. チーム介入後



4 対応の概要

ケースNO	介入時			終了時			初動までの 日数※	支援期間 (単位:月)
	DASC	DBD13	Zarit	DASC	DBD13	Zarit		
R5-1	47	19	-	51	12	-	42	1.3
R5-2	40	15	12	44	15	5	16	3
R5-3	47	10	19	78	9	-	44	2
R5-4	54	16	24	57	15	18	44	2
R5-5	46	26	-	46	26	-	10	1.5
R5平均							31.2	1.96

※初動までの日数:  
ケース把握から初動までの  
期間

5 認知症初期集中支援チーム員にかかる周知活動

- ・昨年度に引き続き令和6(2024)年度も、高齢者が参加する講座や立ち寄る場所にて事業紹介やチラシの配架、さんさんバス車内や市役所内で事業説明の放映、市内医療機関・調剤薬局への周知活動に取り組んでいる。

6 認知症ケースの早期把握・早期対応の取り組み(認知症施策検討作業部会での検討)

- ・R5.10月 みよし市民病院の協力を得て、カルテにオレンジメモ(認知症に関わる内容)がある患者について担当包括が状況を確認、必要に応じて認知症初期集中支援チームへ相談する取り組みを行うこととなった。
- ・R6.3月 地域包括支援センターの総合相談で認知症の相談や認知機能低下がみられるケースにDASCを実施、得点が31点以上になった場合は、チーム員会議の相談にあげていくこととなった。

※DASCの得点が31点以上となり、R6年度チーム員会議の相談に上がったケース 4件(令和6年8月現在)